

連盟会報

発行日：2018(平成30年)05月10日

発行：一般財団法人 日本抜刀道連盟
◆企画・構成・編集：〈広報部〉
…事務局…〒130-0026
東京都墨田区両国 2-21-5 両国ダイカンプラザ802号
☎：03-3631-5851 FAX：03-3631-5852

平成30年度 総会開催

一般財団法人 日本抜刀道連盟

平成29年度事業報告

3月	18日(土)	※本部五段以下審査会 神奈川県立武道館小道場
	19日(日)	※総会 於、新橋学習センター 創立25周年と一般財団法人移行記念パーティー
4月	8日(土)	西日本春期講習会 審査会 三豊市市民交流センター 境先生、平岡先生 橋齒先生、今村先生
	9日(日)	制定刀法講習会 審査会 笠間市武道館 笠間洗心館支部、講師、太田先生
5月	4日(木)	※本部制定刀法伝達講習会、審判員講習会 神奈川県立武道館剣道場
	14日(日)	東北地区講習会、審査会 山形神山館 講師、遠藤先生 佐藤先生、熊本先生、井林先生
	21日(日)	※本部五段以下審査会 東京武道館第二道場
6月	4日(日)	第10回台湾支部抜刀道大会
	10日(土)	制定刀法講習会 志学館道場 新潟支部、講師、小杉先生
7月	2日(日)	第10回全国抜刀術大会 本沢小学校、遠藤先生
	23日(日)	※第2回日本抜刀道連盟東京大会 東京武道館第二道場
8月	5日(土)	※本部五段以下審査会、日本抜刀道連盟高段者審査会 神奈川県立武道館小道場
	9日(土)	新潟支部指導講習会 新潟会場 小杉先生
9月	9日(土)	西日本秋期講習会 審査会 芸西村の家 境先生、中村先生、平岡先生 橋齒先生、今村先生
	10日(日)	
	23日(土)	尚武館・武蔵会合同講習会 尚武館本部道場 講師 大塚教務部長
	24日(日)	本部五段以下審査会 東京武道館第二道場
10月	28日(土)	※第26回日本抜刀道連盟全国大会 神奈川県立武道館剣道場
11月	11日(土)	笠間稲荷神社奉納演武 太田先生
	19日(日)	制定刀法講習会、審査会 台湾支部 講師、菅野先生

平成30年

1月	16日(火)	剣道功労受賞記念パーティー-抜刀道演武 小杉先生他2名
3月	17日(土)	※本部五段以下審査会 六、七、八段審査会 神奈川県立武道館小道場
	22日(木)	新潟支部指導講習会 上越会場 齋藤先生

…建設的かつ前向き活発な質疑応答…

春うらら：桜吹雪も去り、快剣雲を祓うが如き：陽春爽やかな快晴の平成三十年四月二十二日(日曜)。本連盟の定期総会が東京都港区新橋の生涯学習センターに於いて開催され、総会議事は活発建設的な意見交換の中で滞りなく進められ議事は全て承認された。

▼出席理事：23支部。委任状：22支部。

- ◆◆◆ 議事および報告 ◆◆◆
- ① 平成二十九年度 事業報告
 - ② 平成二十九年度 会計報告
 - ③ 監査報告
 - ④ 平成三十年年度 事業計画(案)
 - ⑤ 平成三十年年度 会計予算(案)
 - ⑥ その他 事務局報告
- 事務局報告
- 菅野光 菅野敬 菅野茂
- 佐藤茂子 岡本正茂 岡本敬光
- 菅野光 菅野敬 菅野茂

大江 正男

◆連盟会長挨拶◆

連盟会長 挨拶要点

本日はご多忙のところ、ご遠方からの総会へのご出席誠に有り難うございます。また、日頃は各支部活動を通じて抜刀道発展のお力添えとご協力に感謝しております。

この度は、全国大会のさらなる充実に選手の奮闘を期待して、殊勲賞の文部科学大臣杯と大会会長杯をつくりましたので大会での活躍を期待しております。



〈議事抜粋〉事務局報告

副会長 兼 事務局長 菅野 茂

◆常任理事会 協議承認済◆

① 総会で決議された地区講習会は、本部講習会と同等とする。よって講習会受講票に参加記録が残せ、かつ高段位受審条件に活用できる。

② 五段以下の審査会は、事業計画で決議された会場となるべく受審してほしい。

③ 八月の高段位受審期間では、後期審査会期間（八月九月）の合格者は受付対象となる。

④ ホームページへのサーバー攻撃の経緯と報告。

4月	7日(土)	西日本地区 春期合同講習会 香川県三豊市市民交流センター 境先生、平岡先生、藤本先生
	8日(日)	西日本地区 春期段位審査会 香川県三豊市市民交流センター 境先生、平岡先生、藤本先生
	8日(日)	笠間洗心館支部講習会 笠間市武道館 藤田先生
	21日(土)	坂本龍馬記念館リニューアル記念演武 高知興武館支部
	22日(日)	※総会 新橋学習センター
5月	12日(土)	※制定刀法伝達講習会 審判員講習会 神奈川県立武道館小道場
	14日(月)	第11回台湾支部抜刀道大会 台湾支部
	20日(日)	※本部五段以下審査会 東京武道館第二道場
6月	3日(日)	東北地区講習会 段位審査会 山形神山館 遠藤先生、佐藤先生、小池先生、熊木先生、井林先生
	10日(日)	台湾支部講習会、段位審査会 菅野先生
7月	1日(日)	第11回全国抜刀術大会 山形本沢小学校 遠藤先生
	7日(土)	台南市「飛虎將軍廟」奉納演武 菅野先生、境先生、今村先生、台南支部
	22日(日)	※第3回日本抜刀道連盟東京大会 東京武道館第二道場
8月	18日(土)	※本部後期五段以下審査会、六、七、八段審査会 神奈川県立武道館小道場
9月	2日(日)	埼玉支部講習会、段位審査会 坂戸市民総合運動公園剣道場 大塚教務部長
	8日(土)	新潟支部指導講習会 新潟会場 小杉先生
	8日(土)	西日本地区 秋期合同講習会、段位審査会 高知県安芸村の家 体育館 境先生、平岡先生、今村先生、橋本先生、藤本先生、細川先生、濱田先生
	9日(日)	西日本地区 秋期段位審査会、段位審査会 高知県安芸村の家 体育館 境先生、平岡先生、今村先生、橋本先生、藤本先生、細川先生、濱田先生
	17日(月)	第4回尚武館、武蔵会合同講習会 尚武館本部道場 大塚教務部長
	24日(月)	※本部後期五段以下審査会 東京武道館第二道場
10月	27日(土)	※第27回日本抜刀道連盟全国大会 神奈川県立武道館剣道場
11月	10日(土)	笠間稲荷神社奉納演武 太田先生

平成31年

1月	3日(木)	山内神社奉納演武 高知興武館支部
3月	10日(日)	※本部前期五段以下審査会、六、七、八段審査会 神奈川県立武道館小道場
	28日(木)	新潟支部指導者講習会 上越会場 齋藤先生



第二七回全国大会から授与される
(右) 殊勲賞文部科学大臣杯
(左) 大会会長杯

- ▼武相会(相模原市) 支部長 猪藤 武士
- ▼岐阜支部(羽島市) 支部長 馬淵 克美
- ▼ドイツ支部 支部長 ウエーレンチョー
- ▼台湾台南支部 支部長 吳 明典
- ▼讃岐支部長 平岡 茂範 → 三宅 康司
- ▼武徳塾(香川県観音寺市) 大谷 康裕
- ▼和道会(水戸市) ヘンジヤミンジョータン 佐々木 伸
- ▼福島郡山支部

- ④ ホームページへのサーバー攻撃の経緯と報告。
カゴヤサーバーからインフェニックスにサーバーを変更した。昨年、連盟HPに接続が出来ない状況が続いた。
カゴヤネットサーバーでのIDとパスワードが、ロシアからのサイバー攻撃によって盗まれた為、サーバーが開鎖となった。この様な状況下でもカゴヤが対応しなかった為、インフェニックスに連盟のHPを変更した。
- ⑤ オリジナルの審判員謝礼の廃止について。
大会での審判員謝礼の廃止について、外国人向けのホームページを作成する。
- ⑥ 大会での審判員謝礼の廃止について。
審判員の増加により、今後出費が多くなることが予測され経費節減を図り連盟事業計画の推進を図る為、謝礼を廃止する。
- ⑦ 各コートのお手伝いは、今まで個人にお願いしていたが今後は組織的に各支部ごとに割り当て、その支部会員が担当する。ご協力をお願いしたい。
- ⑧ 大会での(外国参加選手)は、形の部では模造刀の使用を認める。
- ⑨ 細木刀演武の作法について説明し従来正式に決まっていたいなかったため制定。
- ⑩ 〈新支部の紹介〉



◆ 連盟役員と共に正当抜刀道として日本の抜刀道界と連盟の発展、将来を担う各県支部長各位 ◆

◆常任理事会◆ 総会議事の確認と承認…
連盟の発展に奮闘する“常任理事の横顔”



◆お人柄紹介◆

浦井 一彦(六四歳)
支部長
笠間洗心館



▼ 武道歴：抜刀道 五段・剣道 五段
▼ 趣味：山野草を鑑賞する為、山歩き
▼ 座右の銘：『剣徳正徳』 剣聖 剣道範士 十段 持田盛二範士の「剣徳世を正す」と言うこの言葉の真意と人生観に心打たれ感動…。少しでも実生活に、この道を生かすべく努力している…。

■ 笠間洗心館は、本連盟創立期から連盟の組織活動に、協力を載っている支部で前任支部長、太田丈夫範士の後を継いで第3代の浦井支部長が誕生した…。

大会・審査等に於ける仮標の製作を初め搬入と処分。会場設営と撤去等々、準備委員の一員として行事の裏方を支え走り回る本人の姿は、正に座右の銘とする『剣徳世を正す』は、抜刀道修練を道場だけに止めず裏方で組織を支えている…。

- 副会長兼事務局長 菅野 茂
- 会 岡本 計光
- 教務部長 大塚 光男
- 参 金子 与翼
- 相談役 中世古 勝司
- 連盟会長 大江 正男
- 副会長兼広報部長 中島 正夫

◆会報55号 発刊記念に際して◆
会報《企画・構成・編集》方針 [広報部長]

- 時の流れは実に早い…。広報担当前任者のご苦労を引き継いで、会報29号の初発刊から、あっという間に今回で《55号の発刊》となった。ふと振り返ると、後継者を探しつつもなかなか見当たらず…。微弱ながら孤軍奮闘しつつ《企画・構成・編集》を一人で行い、この間に“何と114頁”を書きまくってきた…。
- 抜刀道存続の“生命線”が、日頃の稽古・競技中の“絶対安全”の確保であるならば、企業・組合・政党活動等々、各団体組織の《要》となる『広報・教宣活動』は、我が連盟の《組織強化と連盟発展の要》であり“連盟組織活動”の生命線であります…。
- この様な観点から…、連盟会長を中心に本部役員・各県各支部で活躍する支部長。連盟行事・事務局を支える事務局スタッフと“準備委員”。そして競技中の安全を確保し、選手を守る“巡回安全委員”等々の“裏方の活動と雄姿”を紹介しており… 現在、活性化された“本連盟活動の情報”として、種々の武道団体からも注目されています…。
- また、会報発刊方針《企画・構成・編集》は、愛読する連盟会員の立場に立って“読みやすく・親しみやすく”連盟の活動を広く伝える為に《視覚》による、目からの正確な情報を提供する為に、ふんだんに皆さん方のスナップ写真を一枚でも多く掲載し、皆さん方の《抜刀道修練人生》の思い出を後世に残しつつ《全員参加》の修練を通して、連盟会長を中心に、連盟会員相互の『絆と連帯』を求める気持ちを込めて微弱ながら『企画・構成・編集』をしています…。

…今日の一杯
明日への活力…



懇親の夕べ

…修練と絆

絆と連帯…

…人生
一期一会
出会いの
旅路…



◆連盟本部主催 昇段審査会◆



◆審査長 大江 正男 連盟会長挨拶◆

高段者審査開始に際し冒頭、審査長の大江正男連盟会長から日頃の修練の成果を発揮し、全員が合格の心意気でこの審査に挑戦してほしい…。段位の認定は、初段から8段迄が連盟10本の制定刀法の剣理と技の『理解度・実技・論文』の評価で決まる…。では、初心者と高段者の違いは何処にあるのか受審者はこの点を認識し気づいてほしい…。

提出された論文を拝見すると、確かに立派なことが書かれているが、その知識を高段位指導者として日常の稽古指導・生活の中で《何処まで… どう活かしているのか》具体的な行動が示されていない傾向が多々散見される…。

これからは、高段者としての指導性を重点に《実技⇒6・論文⇒4》の割合で“高段者の指導性”が評価されると、連盟の“次代を継ぐ”受審者に対し貴重な挨拶があった…。

…◆高段者 審査委員◆…

- ※ 進行 教務次長 藤田 久男
- 写真⇒(右)から：
- 教務部長 財団評議員 大塚 光男(範士八段)
- 相談役 財団評議員 中世古勝司(範士九段)
- 審査長 財団代表理事 連盟会長 大江 正男(範士九段)
- 副会長 兼 広報部長 財団理事 中島 正夫(範士九段)
- 副会長 兼 事務局長 財団理事 菅野 茂(教士八段)



…高段者審査会…
抜刀道界の次代を担う心意気で審査に望んでほしいと願う審査委員と挑戦する受審者

…◆編集後記◆



後記

- ▼ 教務次長 剣誠会 藤田 久男(教士七段)
- ▼ 会計 財団評議委員 東京英信会 岡本 光正(教士七段)
- ▼ 監事 財団監事 川崎 敬子(錬士六段)
- ※ 進行 事務局 小林 克巳
- 五段以下 審査委員

- 高段者の部 審査結果
- 六段 受審者 五名 《合格者三名》
- 《合格》 日高 健治(大阪支部) 平川 政博(埼玉武蔵会) 濱田 定昭(高知支部)
- 五段以下 受審者 五名 《合格者三名》
- 《合格》◆初段 W.L.L.-N.Z.E.L.E.(土成会) 本田 彰鎌倉支部) 植村 宏司(川崎支部)

昇段審査と言う“菊の大輪”を咲かせ、成功に導く為にその陰(裏方)には、昇段審査に挑戦する選手を暖かく迎え、黙々と活躍する我々の“仲間の姿”がある…。

今号は、審査の成功を支える為に、奮闘する『準備委員』の姿に…スポットをあてて紹介する…。

大会・審査・行事を企画し組織的に実行に移す為に活躍する菅野 茂 事務局長。また、藤田 久男 準備総責任者の指揮で早朝から審査会場の設営・撤去。仮標の製作・搬入。そして後始末と(自宅)に持ち帰り、処分に孤軍奮闘する『準備委員』の貴い姿がある…。



副会長 兼 広報部長
中島 正夫

この仮標は、品質の統一を図るため《3日間・72時間》の漬け込みとし、統一した品質の管理がなされている…。

審査会場の設営から、受審者が帰宅した後も「会場撤去・仮標の処分」等で活躍する『準備委員』の我々の仲間に《感謝》の気持ちで“ご苦労様”と…、一声かけてやってほしい…。

菊づくり 菊みるときは 陰の人



陰で支える“準備委員の雄姿と横顔”

- ※ 写真(後ろ)右から
- 準備総責任者 藤田 久男
- 小林 克巳
- 菅野(尚武館)
- 浦井 一彦
- 富田(洗心館)
- 城谷 武
- 柴田(武蔵会)
- 猪俣(東京道場)
- 猪俣 武士
- 田村(川崎支部)

◆広報 便り

【誰もが気づかない発想】 ただ単に活字を“見るのではなく”… 50cmほど膝して会報の1枚を眺めてほしい…。 写真を挟んで活字を縦横に巧みに組み合わせ、絵画を眺める様な『絵心の発想』で一枚の作品として“構成・編集”がなされています。 抜刀道を通じたご自分の人生記録をセロケース入れて机の片隅に飾るもよし。 名刺がわりに“COPY”して記念に配布するもよし。この様な“男の浪漫”を勝手に抱き“連盟発展”の為、日々真夜中まで会報作りは続きます…。